



元気  
ふれあい  
倶楽部

あいみん  
テラス

# ボランティア紹介リレー

第31回

今回は、『元気ふれあい倶楽部』さんからの紹介で、『あいみんテラス』さんをご紹介します。

12月10日(日)に行われた餅つきにおじゃまして取材をさせていただきました。

## 「あいみんテラス」とは？

あいみんかご

あいみんテラスの基本理念は「哀愍加護の心で守り助けたい」です。

活動の母体は、市内にある本門仏立宗松鶴寺です。

ひとり親や生活にお困りの方のため、またお寺を広く地域社会のために役立てたいとの思いで設立しました。

あいみんテラスの「あいみん」は「哀愍」という字を書きます。意味は「仏菩薩・諸天善神が人々を哀れみ救う」で、「哀愍加護」の思いが込められています。また、テラスは「寺's」、「お寺とともにみんなで」という思いが込められています。

昔は「寺子屋」があり、お寺が地域のコミュニティ・学び・救いの場となっていました。あいみんテラスはそんな場所でありたいと思って活動しています。



## 主な活動は？



あいみんテラスは、あいちこども食堂応援ステーションに認定されており、毎月一回、「分福あいみん食堂（こども食堂）」を開催しています。「分福あいみん食堂」は、子どもだけでなく、子育て世代の親御さんはもちろん、子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで、地域の皆さんが参加できる食堂です。

「分福」とあるように始まる前には、本堂で住職の食にまつわるお話や、ためになるお話を聞くことができ、福のおすそ分けがいただけます。

また、子育て支援、困窮者支援をはじめフードバンク・学習支援・マルシェなど、協力団体さま、企業さま、個人さま、また地域の方々のご協力とご理解をいただきながら活動の輪を広げています。



## 市民の皆さまへひとこと

各企業さま、団体さま、個人さまの志あつち協賛と、連区長さんをはじめ、民生児童委員の方々、ボランティアの方々のご協力、そして地域のご理解のおかげで活動がさせていただけていますこと、心より感謝御礼申し上げますとともに、微力ではありますが、地域のお役に立ち、そして愛される活動をさせていただきたいと思っておりますので、今後とも皆さまのあたたかいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、ボランティアスタッフを募集していますので、企業さまの社員研修の一環、大学生、高校生、中学生の学生さんの経験値向上、また少しだけでもお手伝いしたい方や興味をお持ちの方はいつでもご連絡ください。

地域社会貢献のため、私たちと一緒に活動しましょう。

【連絡先】TEL：73-1687 代表 片山さん

## おすすめ福祉の本

# もうどう犬べえべ



図書館で借りる  
ことができます。

セア まり/文 平澤 朋子/絵 ほるぷ出版

メグは3年ほど前、目がどんどん見えなくなっていく病気になりました。動物が大好きだったメグに、友だちがもうどう犬をすすめました。メグは混雑した駅のホームが大の苦手。もうどう犬べえべは電車に乗りこみました。あとに続いて、片足を上げたメグ。降りる人があわてて、べえべにぶつかりました。べえべはよろめき、ハーネスを持っていたメグはバランスをくずして、電車とホームの間に落ちてしまいました。そのとき…。

盲導犬の役割とは何か、盲導犬とユーザーの絆とはどんなものなのか、この絵本を読んで、それを自然と理解してもらえたらと思います。